

新しい日本、進行中。

地域主権

# 地域のことは、地域で決める。

地域に、自由に使える財源と権限を。オリジナリティーを活かした地域づくりが、この国の新しいエネルギーになります。

自民党政権時代の「三位一体改革」で地方交付税などが減らされ、地方は疲弊し、崩壊寸前でした。民主党は11年ぶりに地方交付税を1兆円以上増額。地域再生への大きな一歩を踏み出しました。権限と財源を大幅に増やし、地域のことを地域で決められる、本当の「地域の時代」が、ついにはじまります。

## ■地方交付税を1.1兆円増額しました。

「三位一体改革」で地方交付税などが大幅に削減されました。平成22年度は11年ぶりに、地方交付税の1兆円以上の増額を果たしました。平成23年度はさらに0.5兆円増額します。

## ■地域の自由度が高い 一括交付金を実現します。

道路が必要なら道路、公園が必要なら公園。地域の事業選択の自由度を高めるため、今まで中央が縛ってきた「ひもつき補助金」を根本からあらため、自由度が高い一括交付金(地域自主戦略交付金(仮称))を創設します(平成23年度は約5000億円、平成24年度は1兆円強をのぞく。)



## ■きめ細かなニーズにこたえる。 地域活性化交付金を創設しました。

- ①「きめ細かな交付金」: 地域活性化のニーズに応じて使える2500億円の交付金を創設しました。
- ②「住民生活に光をそそぐ交付金」: 住民生活の大事な分野でありながら、光が当たらなかった分野。地方消費者行政、ドメスティック・バイオレンス対策や自殺予防など弱い立場の方への対策、自立支援などに使える1000億円の交付金を創設しました。

国民の生活が第一。



THE DEMOCRATIC PARTY OF JAPAN

The Democratic Party of Japan

THE DEMOCRATIC PARTY OF JAPAN



号外  
2011年2月  
民主党プレス局編集局  
〒100-0114  
東京都千代田区千代田1-11-1  
03-3213-3000 (代表) 03-3213-3001 (編集)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp

明日の日本  
生活が第一

島根版  
号外

# 島根の皆さんの声は、 島根県議会議員 角ともこへ。

2009年、日本中を揺るがした歴史的な政権交代を実現した原動力は、まさに「地域の皆さん」でした。島根県議会議員「角ともこ」は、初当選以来、地域の皆さんの声を大切に、地域の皆さんとともに、地域の皆さんが主人公となる「はつらつ島根」づくりにチャレンジしています。



笑顔がつくる、  
はつらつ島根。



## 角ともこトークショーのお知らせ

日時: 2011年3月6日(日)  
10:00~11:00

場所: <にぎきメッセ大展示場

テーマ: 「ひと」づくりの大切さについて(一都社と女性の視点から)

バナー: 江端貴子衆議院議員、角ともこ県議会議員

当日は、イベントも開催しますので、是非お出かけください。

問い合わせ先 角ともこ後援会(とまちゃんクラブ)  
〒690-0064  
松江市天神町132  
角ともこホームページ  
角ともこブログ

☎(0852)28-8880  
http://www.tomachanet.net  
http://tomachan-club.jugem.jp

民主党島根県連幹事長

角ともこ

プロフィール

- 1954 松江市生まれ (56歳)
- 1977 島根大学文学部卒業  
松江市役所入庁  
保健福祉課長などを歴任
- 2007 島根県議会議員初当選  
(松江選挙区)
- 2010 民主党島根県連幹事長



民主党島根県総支部連合会

〒690-0002 松江市大正町446-23  
TEL0852-24-1121 FAX0852-28-3710

## 笑顔がつくる、はつらつ島根。

日々生活の中で皆さんが笑顔で過ごすことのできる環境づくりが地域の活力、島根の元気を創り出します。

### チャレンジ①

#### 元気な島根の原動力は「ひとづくり」

地域の課題に住民の力で解決に取り組む市民活動、NPO活動への支援を進めてきました。

島根の活力は、一人ひとりの県民です。地域の中の優れた「人財」を育てていくために、県民みんなで子どもを育む環境を整備し、また若者が持っている可能性を伸ばし、高齢者の経験と技術を生かした「ひとづくり」を政策の全ての基本とします。



### チャレンジ②

#### もっと女性の社会参画を!!

高根県の審議会等への女性の参画が進みました。さらに、より多くの女性が高根県の政策決定により関わることができる仕組みをつくります。

男女が共にその個性と能力を十分に発揮し、県民一人ひとりが生き生きと暮らしていけるように、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に取り組む企業を支援します。



### チャレンジ③

#### 絶対に欠かせない健康と福祉

子どもたちが安心して医療が受けられるよう、乳幼児医療費の助成を拡充することができました。また、情緒障害児短期治療施設の設置を実現することができました。

障害があっても安心して生活ができる島根県を実現するために、医療福祉のサービスを充実させます。また、医療福祉サービス従事者の処遇改善を進めます。

### チャレンジ④

#### 島根県らしい豊かな自然・歴史を守る

島根半島の海岸漂着ごみ対策を行い、美しい海岸の保全に取り組んできました。また、宍道湖・中海の水環境を再生・修復する取り組みを進めます。

恵まれた島根の歴史文化や自然を全国に情報発信し、観光振興を図ります。

### チャレンジ⑤

#### 農林水産業は安全・安心が第一

安全でおいしい島根の県産品認証制度「美味しまね認証」ができました。

市町村や農林水産・商工団体との連携を強化し、安心・安全な農林水産物を最大限に活用するため、生産・加工・販売の「6次産業化」を図ります。

